

## スタディツアーレポート

志村由美

### CMAC 地雷犬トレーニングセンター

施設の入り口に信管を抜いて処理された地雷(対人・対戦車・不発弾)が展示されている。中にはそれほど地雷不発弾の写真とそれぞれの名前。

マズ地雷犬は 8 ヶ月間のトレーニングの後現場に出る。その犬の能力により MDD-地雷探知犬、EDD-不発弾探知犬となる。トレーニング中、2 ヶ月に一度は必ず身体検査と予防注射。今の施設は 40 等の探知犬とトレーナーが生活できる。侵食をともにし、午前中は広大な土地での地雷を想定しての疑似訓練や、12 枚の羽の一枚だけに火薬をうめ火薬の嗅ぎ分けの訓練。砂の盛られたところに火薬を梅火薬を確認したらその場で座りハンドラーに知らせる訓練をし午後はプールで水泳をして基礎体力をつける。

以前はジャーマンシェパードを使っていたが暑さに弱いため今はボスニアより輸入したマリノアという犬を自国で繁殖している。子犬の頃より小さく砕いたゴム辺を探し出せば精一杯褒め、遊び、成長に従ってゴムのおもちゃに火薬を入れて匂いを覚えこませる。火薬の匂いを探知したらその場にお座りをしてハンドラーに知らせる。大切なのはおいのする場所を正確にハンドラーに教える事。実際はおいのするところから 1m はなれたところにマーキングするようにしつける。

犬を安全なところまで呼び戻し、後はデイマイナーが手作業で地雷を除去する。金属探知機があらゆる金属に探知してしまうため、時間がかかる。地中深く埋められている地雷もあるので困難な現場での地雷犬の探知能力は優れていて作業スピードが大きく違ってくる。

今まで地雷被害に遭った探知犬はいないという。何個の地雷を見つけたということより確実にカンボジアを安全な国にする事が目標だそうです。

### ICRC 義足リハビリセンター

ICRC (赤十字国際委員会) 直営の病院。ここは病院と義手義足製作所とリハビリセンターが併設されている。

病院への送迎、滞在および食費は全て無料。現在の患者数は 60 名でリハビリ通院は 5 名~6 名。まず、切断された手または足の傷の大きさをはかり、石膏でそのなき部分の形を作る。その後、熱を加えると柔らかくなる。プラスチック製の樹脂を重ね合わせて形を作る。あとは、手首より先、足首より先の部分をボトルでつける。一日で 10 人分の義手や義足が一人の技術者により作られている。

10 日ほどで傷を負った人に義手や義足がつけられているが傷口に合わないときは何度でも

調整してくれる。子どもの場合、成長によって作り変えなければならない。リハビリは工場の外に床が板張りで手すりのある室内と階段やスロープ、平らなところや石などを敷き詰めたところが一つの道になっていてそこを何周も何周も義足をつけて歩く。

スムーズに歩く人ときこちなく歩く人…。

室内ではトレーナーとともに手すりのあるところでマズ立つ訓練。ベンチに座り包帯を巻き桶の中に入っている砂で患部を強くする人。義足をはずしベンチで休憩する人。同じ境遇の人たちがいるから頑張れるのだそうだ。身体のケア、心のケアもここではされている。

### 戦場カメラマン・一ノ瀬泰造終焉の地

一ノ瀬泰造

1947年11月1日生まれ。1973年11月29日没。

「うまく撮れたら東京までもっていきます。もしうまく地雷を踏んでしまったらさようなら！」と友人に手紙を残し単身アンコールワットへ。消息を絶つ。

9年後の1982年に一ノ瀬が住んでいたシェムリアップから14kmはなれたアンコールワット北東部にあるプロダック村にて遺体が発見された。

1973年11月22日から23日にクメールルージュに処刑された事がわかった。

処刑されたシェムリアップ州プロダック村に住むコントウンの畠で痛いが見つかったので今も彼が一ノ瀬の墓守をしている。

この地よりアンコールワットは見えない。ジャングルであった畑も今は綺麗な水が流れる川があり、子ども達が元気に笑っている。

### CMC トゥールボンローみおつくし中学校

2010年12月3日バンティアイミエンチャイ州マライ郡に建設された。

校庭・校舎・畑を作る為に撤去した地雷の数は、約240個、通学路を含めると約400個になる。通学路の両サイド10mは地雷の除去はされているが、その先はまだ地雷原である。カンボジア赤土舗装という道路整備が行われるがこの通学路も同じである。

その為、雨季になると赤土が流れ道の所々に溝ができ、乾季にはそれが固まり、デコボコになり通学や通勤が困難になる。

現在の生徒数は250名。そのうち150名しか登校できていない。残り100名の2%はタイなどに出稼ぎに出ている。入学しても卒業できる子供の数は少ない。勉強よりも生活を守るのである。村長へのドネーション終了後すぐに通学路を舗装する為にキャタピラが木を伐採し始めた。とにかく生活、生きていく為にお金が必要でお金がないと動けないし何も動かない。

【先生方の平均月収】

校長 200ドル 一級資格の先生 150ドル

二級資格の先生 100ドル 新任教師 75ドル

# 17次スタディーツアー感想文

志村 由美

2013年2月17日からのツアーに参加させて頂いて長い間夢に見たカンボジアに降り立つ事が出来た事に本当に心から感謝いたしております。

2000年10月5日より全国の中学高校の生徒の皆さんに「地雷探知犬ニーナ」という作品を見て頂きました。人と人とのつながり命の大切さなどを感じてほしいと上演してきましたが今回カンボジアへ行けたことでまた見聞きした事によって、役者としての自分の心に深く重たく現実が入ってきました。

資料で調べた事だけでなく直接カンボジアの風や土、太陽を感じてそして優しい笑顔の現地の人々と触れ合えた事は私にとって何にもかえる事のできない宝物となりました。

微力ではございますが、これからも作品を上演しつつ少しでも多くの人たちの笑顔が見られるように頑張っていきたいと思っております。

このツアーで知り合えた出会えた皆さんに感謝です。